

# 令和2年6月 データから見た業界の動き

## ■ 概 況

6月の山梨県内のD I値は、業種全体で売上高は▲42ポイント（前年比▲26）、収益状況は▲40ポイント（前年比▲26）、景況感▲42ポイント（前年比▲22）となり5月よりも若干上向いた。

製造業では、売上高▲50（前年比▲20）、収益状況▲60（前年比▲35）、景況感▲60（前年比▲35）となった。

酒類製造業（ワイン）では、コロナウイルス感染拡大の影響によるイベントの中止、飲食店・ホテルの休業や婚礼など祝い事の縮小、海外出の停止などワイン消費機会の減少により出荷量が激減（対前年比▲80%）している。織物製造業では、ホテル・旅館が稼働していないためインテリア関係の注文がなく、宝飾（貴金属）では、主力となる中国バイヤーとの接点となる販売・商談の機会の創出ができず、売り上げが無い状況が続いている。（7月から社商談会を実施予定）

これまではコロナウイルスによる影響の少なかった木材・木製品製造でも7月以降は景気の先行き懸念から発注量が下がる見込み。半導体関連、電気機器製造においても生産計画が先送りになるなど影響が広がっている。

非製造業でも、売上高▲37（前年比▲30）、収益状況▲27（前年比▲20）、景況感▲30（前年比▲13）と製造業と同様に悪化。

小売（青果・水産物・食肉）では、外出自粛が解除され学校給食も再開したことから、一部の飲食店やホテル・旅館への卸売りが始まったが、回復感はない。宿泊業は、観光・ビジネス共に宿泊がほぼ入らない状況であった。運輸（タクシー）からは夜の利用客は減少したままであり、前年同月比▲60%程の売り上げしかないとの報告があった。

一方、電気機械器具小売業（電化店）では定額給付金の効果から前年同月を上回る売上が、建設業においては先行きの仕事量確保に不安があるが、現状件数、請負金額共に前年比を上回っているとの報告がされた。

コロナウイルス感染拡大による影響は未だ大きいですが、徐々に経済活動が再開している。すでに経営・事業活動の継続を断念する中小企業・小規模事業者も出はじめているが、県内の経済力・地域の雇用力が縮小されないようきめ細かな支援の拡充が望まれる。中央会では中小企業・小規模事業者の事業継続力を高める各種支援を行っていくこととしている。

## ■ 業界からのコメント （業界ごとの詳細は、以下のコメントを参照）

### ● 製 造 業

食料品 (水産物加工業)	水産加工業では、ホテル・旅館・レストラン・居酒屋等の営業自粛を受け、業務用商品の販売は前年同月比の▲80%程度となった。ギフト関係はスーパー・カタログ・ネット販売の効果があり、前年同月比121%となった。
-----------------	--

<p>食料品 (洋菓子製造業)</p>	<p>菓子製造業では、テレビCM放映の効果から、菓子・冷凍ともに好調を維持し、前年同月比133%の売り上げとなった。</p>
<p>食料品 (麺類製造)</p>	<p>観光客の減少により、お土産関係への卸売りや、飲食店への売り上げが減少している。</p>
<p>食料品 (パン・菓子製造業)</p>	<p>6月の売り上げは、前年同月比で▲15%減少した。作業量も通常より少なくなったので、休業を増やしている。4月から雇用調整助成金を申請し活用している。都内での感染者数が再び増加傾向となっているため、今後の影響がどのようになるのか全く予測出来ない。</p>
<p>食料品 (酒類製造業)</p>	<p>イベントの中止、飲食店・ホテルの休業、冠婚葬祭の縮小、海外輸出の停止等、ワインを消費する機会の減少により出荷量が激減した。また、国内の移動も制限されたことにより、ワイナリーへの観光客が減ったため、お土産の売り上げも減少した。</p>
<p>繊維・同製品 (織物)</p>	<p>インテリア関係では、ホテル・旅館からの注文がなく売り上げが減少している。服裏地の注文もない。Jリーグチームのネクタイは、試合の開催が延期となったことや無観客となったことで注文が減少した。傘地は、6月の梅雨シーズンであるが例年と比較して注文が減少している。</p>
<p>木材・木製品製造</p>	<p>4月～6月は、順調に仕事量は確保できた。7月以降は仕事の発注量が下がる傾向になる見込みである。雨の日が多く、建設現場が思うように進んでいないところがある。</p>
<p>印刷・同関連業</p>	<p>取引先の不況が当業界にも影響しており、売り上げは減少している。イベントやセミナーも中止となったので、発注も中止となっている。この状況が長引けば、持ちこたえられない組合員も出てくることが予想される。</p>
<p>窯業・土石 (砂利)</p>	<p>地区により格差はあるが、売り上げ・受注量は前月とほぼ変わっていない。今後、夏場以降にかけて工事量は増加傾向になると予想している。</p>
<p>窯業・土石 (山碎石)</p>	<p>前年同月比の売り上げは▲11%となった。コンクリート関係が▲6%、構造物の基礎や舗装工事に使用する材料が▲28%となった。今後は、中部横断自動車道の舗装工事への出荷が見込まれるが、それ以外への民間工事や大型公共工事は発注されても直ぐに資材の出荷が出来ないことから、早期発注・早期着工が望まれる。</p>
<p>鉄鋼・金属 (金属製品製造業)</p>	<p>仕事量が確保出来ない。交代勤務や助成金制度を活用している。</p>

一般機器 (金属製品製造業)	半導体関連は順調であるが、世界全体の経済の低迷もあり、終息が見えない中で、この先更なる経済の悪化が懸念され、厳しい状況が続くと思われる。
電気機器 (電気機械部品加工業)	メーカーよりの部品の納期遅れが出てきており、タイトな製作時間（短納期）となっている。
電気機器 (電気機械部品加工業)	医療関係だけでなく多くの業種で生産計画が先送りになっているため、受注の確保が難しくなっている。少量の案件に対して多数の会社が受注競争に参加しているため、受注金額の下落が激しく収益の確保が難しい。7月以降、さらに落ち込むと予想している。
宝飾(貴金属)	売り上げが無い状況が続いている。発注もないため、当面この状況が続くと思われる。

● 非製造業

小売(青果)	外出自粛が明けて、飲食店の営業が再開された。青果小売業者では売り上げが回復してきている。
小売(食肉)	5月以降、外出自粛が解除されたことにより、観光地の一部のホテルやレストランでの売り上げは回復し始めたが、飲食店・ホテル・旅館全体の売り上げは未だに厳しい状況である。
小売(水産物)	学校給食や飲食店、ホテル・旅館への卸売りが回復してきている。
小売 (電気機械器具小売業)	定額給付金の配布から消費者意識の変化が進み、6月は地域店ベースでも僅かながら前年同月を上回った。量販店を含めた市場全般的が前年同月を大きく超えた。
商店街	組合員は、持続化給付金等を活用している。4月から休業し、6月から営業を再開した組合員企業もある。今後、営業規模や借入金の検討、事業の継続等も考えながら、新しい生活様式に対応していかなければならない状況となっている。
宿泊業	6月も観光客やビジネス目的のお客さんの宿泊がほぼ入らない状況であった。

美容業	6月は来店客数が回復傾向となった店舗もあったが、美容業はお客さんと直接接する仕事のため、衛生面でのコロナ対策を行っていききたい。
産業廃棄物処理	廃棄物の量が落ち込んでいる状況が続いている。
警備業	売り上げは4ヶ月連続で減少した。6月のイベント警備の見込みは当初から少ない予定となっていたが、建築土木の新しい現場がスタートしたことにより、売り上げは増加傾向となった。しかし、警備料の単価上昇により、公共工事請負業者は安価な非組合員の警備を利用した業者もある。雇用関係では、他業種の離職者から求人申込みがあり、一部の組合員は雇用を行った。警備員の中には生活困窮者もあり、今後も警備員の生活維持のための施策を講じる必要がある。
建設業（総合）	6月の県内公共工事動向は、前年同月に比べ件数15%、請負金額33%と共に、増加傾向であった。6月末累計でも、件数は17%、請負金額5%の増加となった。
建設業（型枠）	当業界では比較的コロナの影響は受けにくいと思われたが、今後の公共工事の予算削減や民間工事の現場・店舗等の設備投資の中止や延期も予想されているため、来年以降の仕事確保が難しいと考えている会社が増えている。
建設業（鉄構）	価格単価が下落傾向にある。業界では価格維持のため、一定以上の金額による受注確保を保っていききたい。
設備工事（電気工事）	設備の老朽化に伴い、改修工事が増加傾向にある。現状では、仕事量は大きく変化することなく維持している。
設備工事（管設備）	技術資格取得・更新等のための講習会等が開催出来ず、今後の講習会や計画の見通しが求められている。
運輸（タクシー）	前年同月比▲50～60%程の売り上げとなっている。飲食店等の一部が再開されているが、夜の利用客は減少したままである。
運輸（トラック）	荷主企業の出荷状況に左右され、業態によって稼働率・売上高に差が生じている。食品関係は変動がないものの、工業製品についてはいまだ低調である。先行きが不透明である。

■ 対前年同月比及び前月比景気動向D I 値 (好転又は増加の割合から、悪化又は減少の割合を引いた値)

対前年・前月・当月	製造業			非製造業			合計		
	2019/6	2020/5	2020/6	2019/6	2020/5	2020/6	2019/6	2020/5	2020/6
売上高	-30	-85	-50	-7	-50	-37	-16	-64	-42
収益状況	-25	-75	-60	-7	-50	-27	-14	-60	-40
景況感	-25	-75	-60	-17	-47	-30	-20	-58	-42

※((良数値÷対象数)×100) - ((悪数値÷対象数)×100) = D. I 値

